

小中高一貫ふるさとキャリア教育だより

発行日
平成29年12月8日(金)
発行者
宗谷管内地域未来づくり
会議事務局

北海道キャリア教育サミットに参加

平成29年10月31日(火)、ホテルライフオート札幌において、「北海道キャリア教育サミット」が開催されました。

本サミットは、「小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業」に関わった児童生徒が3年間の学習成果等について共有し、取組及び成果を広く普及することを主な目的として開催されました。全道の研究指定校の児童生徒や引率教諭など、110名余りの参加があり、宗谷管内からは利尻高校3年の蛸島拓真さんと堀井義一教諭が参加しました。

蛸島さんは、高校生と小学生が協働して実施した「キッズビジネス」や中学生による「観光PR動画」の取組をビデオを交えて発表し、展示ブースでは実際に使用した「キャリアノート」や、タブレット端末を用いて取組の様子を動画で紹介するなどし、取組について堂々と発表しました。



全体発表

キャリア教育サミットに参加して 利尻高校3年 蛸島拓真

私は、豊かな海産物や利尻山など、多くの魅力が詰まった利尻島で取り組んだ、高校生と小学生と一緒に販売員として活動する「キッズビジネス」、中学生による神居海岸パークのPR活動などを伝えたいと考え、小学生や中学生に作成してもらったビデオメッセージなどを活用して発表しました。

他管内からも取組の成果や課題の発表があり、なかでも、寿都町の発表では「近くの人しか観光に来ない」と説明がありました。私は利尻島では全く逆に「近くの方は観光に来ない」と感じていたので、何か参考になることがあるかと思い、寿都町のブースで中学生と、町の知名度の向上などについて意見交換しました。

各管内の発表を聞いたり、ブースで意見を交換したりすることで、道内各地域にそれぞれの課題があることに気がきました。各地域で課題の解決に向けて取り組むとともに、各地域が協力して、北海道全体を活性化していくことも必要だと改めて思いました。今後、生まれ育ったこの利尻島をもっともっと活性化させ、そして北海道をより元気にできるよう、これからも積極的に取り組んでいこうと思っています。



意見交換会



ブースでの
意見交換

【引率した堀井教諭から】

蛸島君は、商業科のリーダー的な存在であり、今回の発表も快く引き受けてくれました。

発表後「小学生もいたのもっとゆっくり話してあげたほうがよかった」など反省していましたが、堂々とした発表だったと思います。

今回のサミットでは全道各地の取組を知ることができ、地域振興について、彼なりに、他の地域と比較し、互いの利点を生かした相乗効果を生み出す方法はないかなどを考えたりしたようです。

今後も、小中高がともにふるさとキャリア教育を推進できるよう、今回のサミットで得られた情報や思いが後輩らに引き継がれるよう指導してまいります。

利高商業フェア【キッズビジネス】を開催

利尻高校は、平成29年11月5日(日)、利尻町交流促進施設どんとにおいて「第4回利高商業フェア」を開催しました。

この取組では小学生が動く体験ができるよう、杏形小学校、仙法志小学校、鷺泊小学校、利尻小学校の児童が高校生から接客について学習し、ともに販売の仕事を体験しました。当日は、約350名が来場し好評を得た一方で、商品の品揃えや接客などについて指摘もあり、生徒は反省を深め改善策を考えていました。また、高校生と一緒に販売を体験した小学生からは、「仕事はお客さんを笑顔にすることだと分かった」、「高校生が教えてくれて、そばに付いてくれたので安心して働くことを体験できた」などの感想が聞かれました。

利尻高校では、今後も島内の各学校と連携したキャリア教育の実践に取り組みます。



高校生と小学生による
販売体験

